

唐人屋敷跡 探訪マップ

Map & History



出島と同等の価値を持つ唐人屋敷

唐人屋敷と出島。どちらも日本で唯一長崎に存在する貴重な歴史遺産です。出島は、西欧の文化・学術の交流拠点として、日本の近代化に大きな役割を果たしました。しかし、鎖国時代の長崎や日本に与えた影響は、出島と同様に唐人屋敷も大きく、漢詩文・絵画・書など、唐人屋敷の唐人に学ぶために多くの遊学者が長崎を訪れました。その数は、出島を目指した人々よりも多かったのです。また、中国貿易は、オランダ貿易よりも量・利益ともに上回っており、長崎の景気を大きく左右していました。このように、唐人屋敷は、出島と同等の価値を持っているのです。

唐人屋敷跡に灯りがともる 長崎ランタンフェスティバル



●本パンフレットについてのお問い合わせは、長崎市まちなか事業推進室 (095-829-1178)

中国との深い交流の歴史を物語る、 唐人屋敷跡を歩こう

唐人屋敷跡は、長崎らしい坂道や細い石段などがあり、ノスタルジックな気分を味わえます。

1 遺構広場

空堀跡や再現された練塿などが見られます。



観音堂

かんのんどう/市指定史跡



アーチ型の石門が印象的
元文2年(1737)に建立されたと推定。現在の建物は、天明7年(1787)に再建したものを大正6年(1917)に改築。本堂には觀世音菩薩と関帝が安置されています。また、基壇には「合端合せ」の技法が見られ、沖縄的な要素もうかがえます。入口のアーチ型の石門は唐人屋敷時代のものと言われています。

福建会館天后堂

ふっけんかいかん てんこうどう/
市指定有形文化財



中国との交流史が凝縮!

明治元年(1868)に福建省出身者の手によって現在地に八閩(はちみん)会館を創設。明治30年(1897)に建物を全面改築し、福建会館と改称。原爆投下で本館が倒壊し、正門と天后堂が現存しています。中国風と和風が併存した建築様式が特徴で、中国との交流の歴史が凝縮された建造物といえます。大正2年(1913)に孫文が華僑主催の歓迎午餐会に足を運び、県知事らと集合写真を撮った場所でもあります。

概略地図



6 唐人屋敷象徴門(大門)



館内町入口部に立つ高さ8.7mの中華門。記念写真のおすすめスポット。

7 唐人屋敷象徴門(誘導門)



広馬場商店街
入口部にある
石造りの門。

天后堂

てんこうどう/市指定史跡



祀られている神様
媽祖(→詳細裏面)



祀られている神様
閩帝(→詳細裏面)



祀られている神様
天后聖母(媽祖)を祀る

元文元年(1736)に南京地方の人々が航海安全を祈願し、天后聖母を祀ったのが起源。「長崎名勝図絵」によれば、門外左右の旗竿に、天后聖母の字が書かれた紅旗をあげ、風にひるがえっていました。閩帝も併祀しており、別名閩帝堂とも呼ばれています。現在の建物は明治39年(1906)に改築されました。

土神堂

どじんどう/市指定史跡



祀られている神様
土神(→詳細裏面)



祀られている神様
閩帝(→詳細裏面)



祀られている神様
生活を守ってくれる
土神様を祀る

元禄4年(1691)9月、土神の石殿を建立したいという唐船の船頭たちの願いが許され創立。天明4年(1784)の火災で焼失しましたが、唐三か寺により復旧。昭和25年(1950)に老朽解体され、石殿だけが残っていましたが、昭和52年(1977)に復元されました。

2 唐人屋敷時代の堀跡

唐人屋敷の周りを囲んだ堀の跡。現在も水路として利用されています。



3 森伊橋

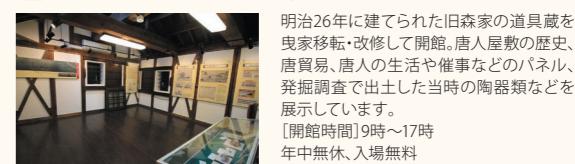
明治時代に堀に架けられた地元出身の森伊三次氏寄贈の石橋。森橋・森橋も森伊三次氏が寄贈。



森伊三次ってどんな人?

開国後、長崎奉行が退去し、唐人屋敷地区は管理者不在の状態となります。そこで、唐人屋敷跡の払下げを受け大字主となつたのが森伊三次です。地元の名士でもあった森伊三次は、地区の再整備に努め、館内町の河川に石橋を架け、今も3橋が現存しています。ちなみに、ブリックホールなどが建つ茂里町は、森伊三次が新田開発を行つてできた町で、町名は「森」に由来しています。

4 蔵の資料館(旧森家の蔵)



明治26年に建てられた旧森家の道具蔵を曳家移転・改修して開館。唐人屋敷の歴史、唐貿易、唐人の生活や儀事などのパネル、発掘調査で出土した当時の陶器類などを展示しています。
[開館時間] 9時~17時
年中無休、入場無料

5 十善寺地区まちづくり情報センター



十善寺地区のまちづくりの拠点。蔵の資料館に隣接し、唐人屋敷に関する情報発信や情報収集、交流の場になっています。
[開館時間] 10時~16時
土日祝祭日は休館日
[問合せ] Tel.095-829-0267



唐人屋敷跡でできる 中国文化体験

中国茶体験



五感で楽しむ美味しい中国茶の淹れ方や茶葉について学び、独特的な茶器を使って、自分で淹れて飲んでみましょう。唐人屋敷の説明も聞けます。(チャイナ服あり)

料金: 1名3000円 定員: 1~18名(要予約) 時間: 60分程度

太極拳体験

太極拳の基本を体験し、カンフー一体操を覚えます。意識して身体をコントロールすることで、心と体のバランスを整えましょう。
料金: 1名2000円 定員: 5~40名(要予約) 時間: 90分程度

二胡体験

中国の楽器「二胡(にこ)」の演奏を体験できます。いにしえの音色を体験してみませんか?(チャイナ服あり)
料金: 1名2000円 定員: 5~15名(要予約: 人数相談可) 時間: 60分程度

[ご予約・お問合せ]
十善寺地区まちづくり情報センター Tel./Fax.095-829-0267
受付場所: 十善寺地区まちづくり情報センター(map 5)